

<自転車保険への加入状況等について>

【調査の目的】

本県では、「福岡県自転車の安全で適正な利用の促進及び活用の推進に関する条例」(以下「自転車条例」という(※1))において、自転車利用者の責務等を定めているほか、全国的に自転車利用者が加害者となる高額賠償事例が発生していることを踏まえ、自転車利用者等に「自転車損害賠償保険等(以下「自転車保険」という。)」の加入を義務付け(※2)ています。

つきましては、今後の施策の参考とするため、自転車保険への加入状況等についてお聞かせください。

【活用状況】

- ・自転車保険への加入促進を始め、福岡県自転車条例の内容を広く県民に周知するための参考資料として活用。
- ・自転車乗車用ヘルメットの着用を促進するための参考資料として活用。
- ・効果的な広報啓発を行うための参考資料として活用。

(人づくり・県民生活部生活安全課)

※1 福岡県自転車の安全で適正な利用の促進及び活用の推進に関する条例では県民が安心して暮らし、活力ある地域社会の実現に寄与するため、

- (1)自転車の安全利用の促進、(2)交通安全教育の充実、(3)自転車保険への加入義務化、(4)事故の際の負傷者の救護・警察への報告義務、(5)自転車の活用推進等を規定しています。

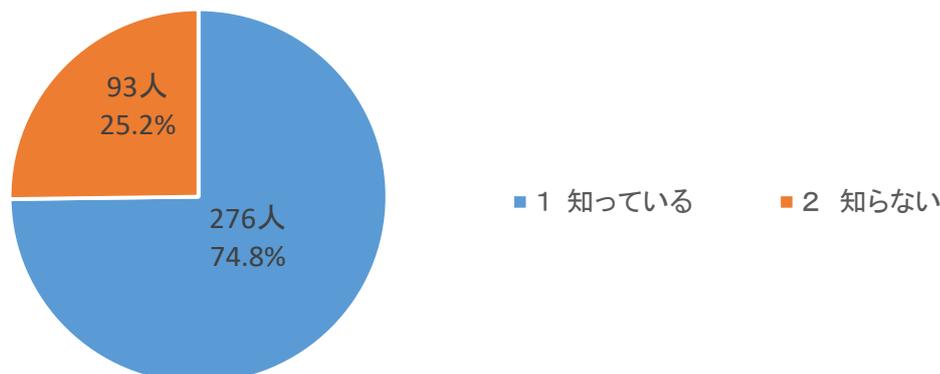
※2 自転車保険の加入義務の対象は、自転車利用者(未成年者を除く。)、未成年者を監護する保護者、自転車を業務で利用する事業者、自転車貸付業者です。

問1 あなたは令和2年10月から、福岡県の自転車条例において、自転車保険への加入が義務化されていることを知っていますか。

次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

(n=369 選択は1つのみ)

1 知っている	74.8%	(276人)
2 知らない	25.2%	(93人)



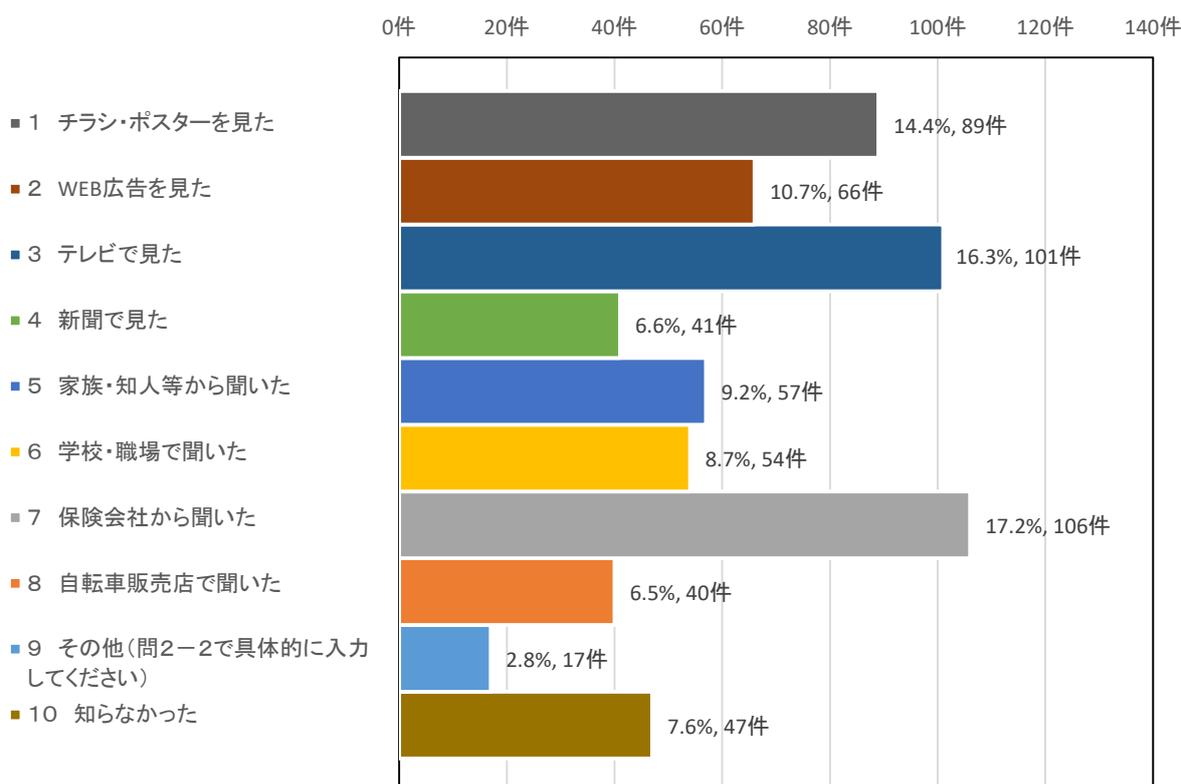
問2 自転車利用中の事故について、他人や他人の物に損害を与えた場合の被害者への賠償責任を補償する自転車保険には、「自転車保険」という名称が付いているものだけでなく、自動車保険や火災保険、傷害保険などに付帯しているものがあります。

あなたは、こういった自転車保険があることをどのように知りましたか。

次の中から当てはまるものを【すべて】選んでください。

(回答件数618件、複数選択可)

1 チラシ・ポスターを見た	14.4%	(89件)
2 WEB広告を見た	10.7%	(66件)
3 テレビで見た	16.3%	(101件)
4 新聞で見た	6.6%	(41件)
5 家族・知人等から聞いた	9.2%	(57件)
6 学校・職場で聞いた	8.7%	(54件)
7 保険会社から聞いた	17.2%	(106件)
8 自転車販売店で聞いた	6.5%	(40件)
9 その他(問2-2で具体的に入力してください)	2.8%	(17件)
10 知らなかった	7.6%	(47件)



問2-2 問2で「9」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

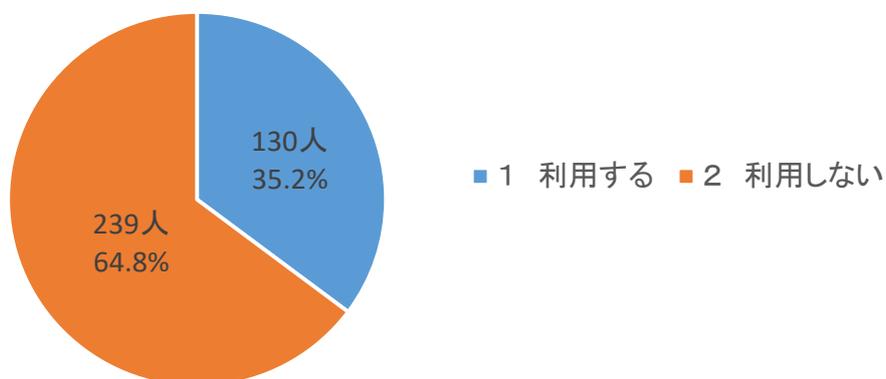
(回答件数17件)

○自動車保険の加入時に知った	(3件)
○保険関係の会社で働いている(働いていた)ので知っていた	(2件)
○保険の資格の勉強をすることがあり、知っていた	(1件)
○保険会社のチラシで知った	(1件)
○保険のチラシで知った	(1件)
○加入している他の保険のパンフレットで知った	(2件)
○子供が小さい頃は毎年加入していたため、知っていた	(1件)
○Youtubeやインターネット(ニュースなど)の情報で知った	(2件)
○コンビニの端末で知った	(1件)
○セブンイレブンの自転車保険のコピー機械の前のポスターで知った	(1件)
○転居前の地でぼんやりと知っていた	(1件)
○検索して調べた	(1件)

問3 あなたは、自転車を利用しますか。
次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

(n=369 選択は1つのみ)

1 利用する	35.2%	(130人)
2 利用しない	64.8%	(239人)



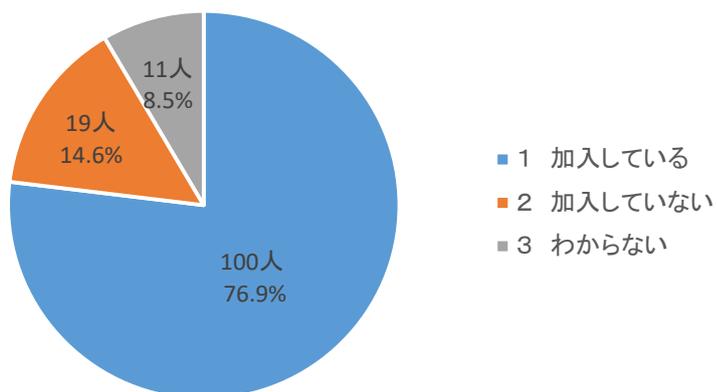
問3-2 (問3で「1」を選択された方にお尋ねします。)

あなたは、自動車保険や火災保険、傷害保険などに付帯しているものも含め、自転車保険に加入していますか。

次の中から当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

(n=130 選択は1つのみ)

1 加入している	76.9%	(100人)
2 加入していない	14.6%	(19人)
3 わからない	8.5%	(11人)



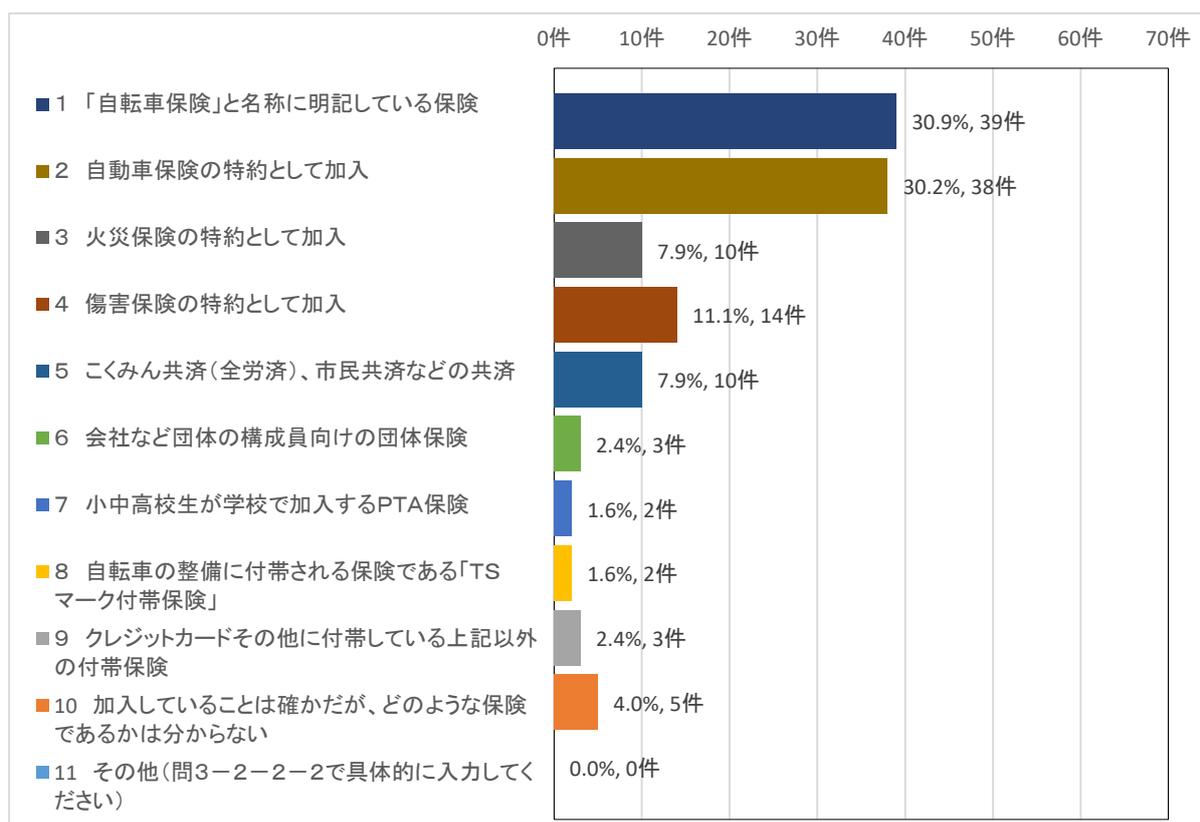
問3-3-2（問3-2で「1」を選択された方にお尋ねします。）

加入している保険の種類をお答えください。

次の中から当てはまるものを【すべて】選んでください。

（回答件数126件、複数選択可）

1 「自転車保険」と名称に明記している保険	30.9%	(39件)
2 自動車保険の特約として加入	30.2%	(38件)
3 火災保険の特約として加入	7.9%	(10件)
4 傷害保険の特約として加入	11.1%	(14件)
5 こくみん共済(全労済)、市民共済などの共済	7.9%	(10件)
6 会社など団体の構成員向けの団体保険	2.4%	(3件)
7 小中高校生が学校で加入するPTA保険	1.6%	(2件)
8 自転車の整備に付帯される保険である「TSマーク付帯保険」	1.6%	(2件)
9 クレジットカードその他に付帯している上記以外の付帯保険	2.4%	(3件)
10 加入していることは確かだが、どのような保険であるかは分からない	4.0%	(5件)
11 その他(問3-2-2-2で具体的に入力してください)	0.0%	(0件)



問3-2-2-2 問3-3-2で「11」を選んだ場合は、その内容を具体的に入力してください。

（回答件数0件）

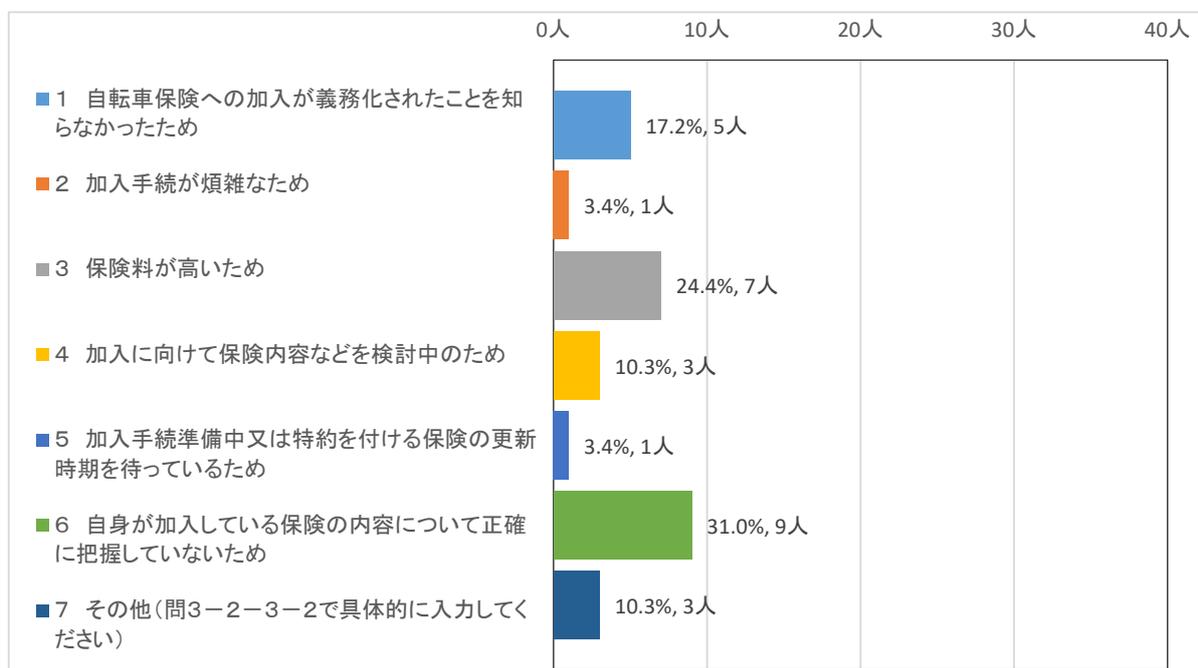
問3-2-3 問3-2で「2」又は「3」を選択された方にお尋ねします。）

自転車保険に加入していない、又は加入しているかどうか分からない理由は何ですか。

次の中から最も当てはまるものを【1つだけ】選んでください。

(n=29※1名無回答 選択は1つのみ)

1 自転車保険への加入が義務化されたことを知らなかったため	17.2%	(5人)
2 加入手続きが煩雑なため	3.4%	(1人)
3 保険料が高いため	24.4%	(7人)
4 加入に向けて保険内容などを検討中のため	10.3%	(3人)
5 加入手続き準備中又は特約を付ける保険の更新時期を待っているため	3.4%	(1人)
6 自身が加入している保険の内容について正確に把握していないため	31.0%	(9人)
7 その他(問3-2-3-2で具体的に記入してください)	10.3%	(3人)



問3-2-3-2 問3-2-3で「7」を選んだ場合は、その内容を具体的に記入してください。

(n=3)

○自転車に乗るといっても年に一、二回程度のため	(1人)
○チャリチャリ等、自分が所有していない自転車を利用しているから	(1人)
○自転車に乗る機会がないため	(1人)

問4 自転車保険への加入状況等について、これまでの設問以外に意見はありますか。
ある場合は、その内容を具体的に入力してください。

小学生から乗り始めるので、学校で積極的に広報活動をしたり授業で教えるべきだと思います。交通安全は昔からしていますが、保険に関してはまだ足りないと思います。
自分自身は、自動車に比べると自転車は安全な乗り物だという認識を持っていました。しかし自転車による事故は結構多いということも、最近知りました。利用者のマナーや運転技術の向上以外に、自転車事故が起こった場合の補償も必要だと思います。現実的には加入している人は少ないと思いますが、今後も継続的に広報は必要かと思います。
車と同じで車両であるという認識を強く持つ必要がある。子供達にはしっかりと親と学校での指導が必要ですし、免許制度でないため、マイナンバー管理等で18歳以上など線引きを行い2時間でもよいと思うが、講習を義務化させるのが得策と感じます。
自転車は普段良く使用して大事な足ですので、ヘルメットも30代からバッチリ付けています、保険の加入は自然に入りましたが、事故に遭って実際どう使うかこのアンケートの機会を確認して認識を高めたいです。
誰でも簡単に乗れるため、いつ自分が被害者や加害者になるかは分からないので保険加入は必要である。
自転車保険は、子供達が高校生の時に加入したので、知っていますが、家族全員が入れる、誰でもよりリーズナブルな金額で入れる保険があったら良いと思います。
自動車の場合は車検時に強制保険が制度的に付くようになっていますが、自転車の場合は新車購入時だけで、更新手続きが難しいのではないですか。また中古を友人等から譲り受けた時も同様に、難しさが残るように思います。せめて通勤通学に自転車を使用する者に対しては、会社や学校が加入確認を行うことぐらいしかできないのではないのでしょうか。
自転車購入時は必須にするのは如何ですか？既に入っている場合はその保険証の提示が必要とか... それ以上に事故を起こしたら、どれだけ費用が掛かるかなどの啓もうも必要ですね
福岡県で自転車保険加入を義務化しているというのをこのアンケートで初めて知りました。ホームページも確認させていただきました。チラシなどPDFを回覧などで周知させたり、学校などに置くなど工夫されているとは思いますが、ヘルメット着用と同様に今後も啓発に努めていけばと思いました。 ヘルメット販売のところで自転車保険の加入を促せたらいいと思いました。
加入していない人がどれくらいいるのか知りたい。子供の自転車を購入する時に口頭で加入義務について説明したほうが意識が高まると思う。
車の自賠責保険のように強制的に加入させましょう
自転車による事故は自転車側が被害者となるケースは殆どの方が知っていると思うが、歩行者をはねて死亡させてしまうといった加害者となるケースもあるという事を知っている人が少ないように思われる。 その際の罪の重さや賠償金の支払いといったものは自動車と変わらない事をもっと周知させる必要があると思う。 また、小中学生に向けて安全教室の際に保険の話もしていって「保険加入があたりまえ」といった考えになるよう指導して欲しい。
道交法改正で理解していない部分があるのでもっと頻繁にお知らせしてほしい。 SNS等を通じて
加入状況等を示す、表示が自転車に必要と思います。無ければ取り締まりの対象とするべきだ。
保険加入は義務化して、未加入の場合の罰則を設ける。
自転車保険加入以前に、自転車保険があることを周知することから優先的に取り組んでもいいのかもしれない。 また、加入促進を目的とするのであれば各自治体が格安の保険料で加入できる保険を制定してもよいかもしれない。
自転車保険へ加入している旨の標章の貼付の厳格化義務化
子供が自転車通学になる時に検討したい。
自転車を買うときに、自転車保険に入らないと買えない仕組みを作れば良いと思う。

義務化するなら定期的に検問等でサンプルを取って、未加入者からは罰金を取るなどの対策をした方が良いと思う。
自転車保険は学校や職場単位で加入できたら良いと考える
保険の継続をする場合には自動車のように2年毎の講習を設ける
自転車を購入時に販売店で保険加入を義務化する。保険加入が分かるように自転車にステッカーを貼付する。
40年前に歩道を逆走してきた自転車に怪我をさせられたことがある。当時は自転車保険など全くなかったので、相手方との話し合いに時間がかかった。自転車保険に加入を義務化すれば、間に立ってもらえるなど、被害者の救済に繋がると思う。ただ義務化と言っても実際の加入率は少ないと思うので、高校や中学校生徒を徹底するなどから家族の保険加入など積極的な具体策実施が必要である。
自転車が安易な乗り物ではなくなり時代も変わったなと思います。
高齢者となり自動車も自転車もやめてしまいました。 車の場合はほとんどの人が任意保険に加入していますが、自転車の場合はどれくらいでしょうか？
ノールックで横断してきたりなどの危険な運転をする自転車は、はねても罪に問われないようにするくらいの決まりがあってもいいと思う。危ない運転をする自転車が多すぎる。
今までなかったことがおかしいのではと思います。
自転車購入時に義務付けていくのが良い
高校生の自転車通学のマナーの悪さに辟易としており、自転車通学生の加入義務確認を行ってほしい。
自動車の賠償責任保険のように、強制力を持った義務化を行う。例えば、販売時に加入していないと販売できない、自転車を対象とした検問で確認し、未加入者へのペナルティーを設ける等。
義務化するのが良いと思う。
自転車保険単独に、作って欲しい。自動車保険の付帯ではなく、改めて、きちんと独立させた保険として、機能運用、そして認知度上げるために。
子どもが使う自転車の事故で保護者が賠償責任を負うケースもあるため、学校や地域を通じた周知や、加入状況の確認が進むような仕組みづくりが必要です。高齢者へや外国人への周知も必要です。
自転車保険は必ず入ってもらうように、販売店などで教育。
自転車保険についての県民の意識は低いのではないかと思います。そもそも知らない人もいるだろうし、知っていてもどのように申し込めばよいか分からない人たちもいると思います。バイクの自賠責保険のようにコンビニの端末で簡単加入出来るのと同じように気軽に出来れば加入率が増加するのではないのでしょうか。 もしくは県が保険会社と提携して福岡県オリジナルの自転車保険を導入してみるのもひとつではないのでしょうか。
入るべきである。
自転車購入時に保険に強制加入を制度化する
自転車保険(個人賠償保険)の加入義務化を知っていても、手続きはどうしたらいいか分からない方がほとんどである。自動車車検と同じように3年ないし2年毎に自転車販売店へ持ち込み整備することを義務化する法律を制定し加入させるまでやらないといけないと考える。
自転車保険の存在は知っていましたが、義務化されていることは知りませんでした。駅や駐輪場などで大々的に告知してはいいかかと思っています。
自転車保険については、私自身、保険料が安いので加入しています。特にロードバイクの場合、高速で走行することが多いため、万が一の事故に備えるためにも保険への加入は重要だと感じています。しかし、大学生や若年層の中には、保険に加入していない人が多いのではないかと思います。もし自分が同じ立場なら、保険に加入しない可能性が高いと考えます。
利用頻度が月1しかなくても入らないといけないのか、また入らないといけない場合でも利用頻度に応じて安くして欲しい

我が家には自転車に乗る人間がいないので、あまり考えたことがなかったが、福岡市中央区に在住しており、猛スピードで走る自転車を日常的に見かけるので、被害者になる可能性はあるのだと思う。自転車による事故に合った場合にどう対応すれば良いか、考えてみたこともなかった。
福岡は(特に福岡市)ももとの道幅がせまく自転車が車道を走りやすく、自転車は歩道を走っている方が多いと感じる。歩行者との接触事故も目にするし、保険はとても大事だと思う。ただ、周りではあまり周知されていないのも確かである。もう少し学校や職場で加入状況の確認を必須にするなど、対策してほしい。
自転車保険加入の義務化推進と同時に、運転マナーの向上を図らねばならないと思います。私の生活圏内に限って述べさせていただければ、自転車の無法地帯化が甚だしい。特に貸し自転車の利用者による交通マナー違反には目に余るものがあります。
必ず必要なものだと認識しています。
知らなかったので認知が進んでないと思います。まずは認知させるための活動を考えられてください、話はそれからです。
自転車保険に加入しているから良いというものではない。加入していることで、気が抜けて運転がおろそかになることもある。本末転倒な気がする。本来は自転車事故で賠償問題に発展するケースがどれくらいあるのかをきちんと行政が保険会社のデータに基づいて公表するべきであると考えている。自動車と自転車は、同じ道路交通法が適用されるとはいえ、扱いは異なるはずだと思う。
1人で自転車を利用する世代として学校に通っている人などには講習があってもいいと思う
加入状況や加入しなかった場合のリスクをより周知して欲しい
若い方の自転車の運転にドキッとすることがあります。今年は特に病気で身体の動きが悪くなりました。若い人にはわからないと思います。「どいて」と言われてもよけられない人がいます。横並びで走らない、速度を上げない、前を見るなど学校などで教育をお願いします。
自転車保険への加入義務があるとのことですが、加入しているかどうかを確認する方法があるのか、未加入の場合の罰則や、具体的な保険の内容を知りたい。自転車保険の加入率が高くないならば、もし自転車と事故になった場合、相手が保険に入っている、入っていないで、加害者被害者双方にどのような影響があるかを例示するとよいと感じた。
自転車を利用する機会のある人は絶対に入るべき、自転車を持っていなくても必須だと感じます。
もっと保険の内容がわかりやすいといいなと思います。
現在は自転車を利用していませんが、今後子供と一緒に乗る機会は増えると思います。自転車保険については、単体で加入できることは知りませんでした。自動車保険や火災保険などの付帯プランとして選べるのであれば、その中から付帯させる形を選ぶと思います。特に火災保険に付帯できると、賃貸住宅でも加入しやすく便利だと思います。単体契約よりも既存の保険に付けられる形のほうが加入しやすく、結果的に加入率も高まると感じます。
自転車事故で加害者となった未成年者が怖くなってその場から逃げないためにも、自転車保険の必要性と事故への対応方法を「通学に自転車を利用している生徒に周知する施策」が必要である。交通安全教室や校内ポスターでの周知は是非やって欲しい。
学校や職場単位で加入率を知らせることや加入促進の取り組みを定期的にするのも必要ではないでしょうか。
中学生や高校生の安全運転に力を入れてほしいです。片手運転でスマホと小型扇風機を持っていました。非常に危険です
自転車保険は条例で義務化されていますが罰則がなく、認知度が低いならば加入率向上に課題があるように感じました。義務の空文化を防ぐとすると、自転車購入時や駐輪場登録時、リース契約時等に事業者には保険加入確認を行う仕組みや、保険加入者に対する料金割引等のインセンティブ付与、中高生や保育園・幼稚園保護者等に対するターゲット型広報で加入促進キャンペーンを展開するなどの事業を行いうるかもしれません。
自転車の保険制度は一定の効果はあると思います。しかし、問題は事故を起こした人への援助だけの対策としては問題です。まず、自転車を運転する人に対し、安全運転に向けしっかり指導し、自覚させることが必要です。
未成年、幼児関係なく一律に加入すべき。ルール無視する子供の運転は危険です。ルールは、守るためにあると同時に安心してよりよい暮らしとするための思いやりである

<p>自転車保険を提供している保険会社の全容を知ることが結構難しいと感じています。楽天保険などのネット保険会社で比較を試みたりしていますが、どのような種類があるのか等を毎年更新する形で一覧表として配布してもらえるといいなと思っています。</p>
<p>地方のローカル番組で天気予報のように定期的にCMのように放送されれば、刷り込み式で認識が高まると思います。</p>
<p>強制的に加入するよう法整備をした方がよい。 そのほうが乗る人も万一被害に遭う人も経済的損失が少なくて済む。</p>
<p>自転車に乗る人の交通マナー向上の意識が自転車保険加入率の向上に繋がっていると思う。</p>
<p>義務化されていることがなかなか浸透していないように感じています。TVのCMなどで告知しても良いかと思います。</p>
<p>無謀運転の禁止、歩道運転の禁止などを含め保険加入の義務など、自転車運転に関する法律や規則の周知が充分なされていないと思います。</p>
<p>保険切り替えのときに失念しやすい項目のため、意識して覚えておかないと継続を忘れてしまいそうだなと思う。</p>
<p>自転車についての損害賠償や危険性について認識が薄い方が多い一方、子育て世帯や自転車を日常利用する方は保険加入の必要性が比較的認識されているように感じる。 都道府県によって、義務化されていないこともあるので、全県で保険加入の義務化など、条例の共通化を図ることで、加入の必要性もさらに高まると思う。</p>
<p>乗る側の歩行者への配慮や軽車両としての認識が拙すぎる。モラルアップが喫緊の課題</p>
<p>自動車運転の立場で見ると往來の自転車の運転には目を覆いたくなるものばかりです。飛び出し、スマホ脇見、イヤホン、そしてそういう自転車の多くはノーヘルメット。かつて原付バイクがノーヘルの時代からヘルメット義務から定着したように速く自転車のヘルメットも定着してほしいと願います。</p>
<p>自転車保険の加入やヘルメット着用など、どんどん自転車規制が厳しくなる一方、自転車のための道路整備が全くできていない。自転車に乗りやすい環境をしっかりと整えてもらわないと困る。</p>
<p>ヘルメットと同様の県民周知を行い、広く県民が知るところとしてもらいたい</p>
<p>自転車の保有について、車両のように保有するだけで税金を加算される存在になっていきそうで不安</p>
<p>賠償責任保険はオプションで他の補償についている場合もあり、加入者が把握しきれていないことも多い。 自転車事故は高額な賠償責任が発生する可能性も高いため、車の自賠責のように必ず加入していることがわかるような仕組みが必要だと思う。</p>
<p>通勤などに使っている場合は、事故の際に、使用者責任で会社にも責任を取らせるようにすることで、しっかり保険加入を進めることができると思う。</p>
<p>自転車に乗らないので周知の現状がどんな感じか詳しくありませんが、販売店で勤めるだけでは届かない層がいると思うので、お店の駐輪スペースや公園など自転車が集まる場所での啓発も必要かと思います。</p>
<p>自転車乗車する人は必ず加入する必要がある。 実際に事故に遭ったりしたときの補償は当たり前。</p>
<p>自分が自転車に乗らないこともあって自転車保険が義務だとは知りませんでした。任意だと思っていました。知らない人も多いと思うのでもっとPRしたほうが良いかもしれません。</p>
<p>自転車保険を知らずに自転車を利用する人も多いと思うので、自転車置き場などにポスターや看板を設置して周知してほしいと思います。</p>
<p>何か起きる前の抑止力になる啓蒙活動(街頭ポスターなど)なども必要なのかなと思いました(危険な自転車の運転には切符が切られるみたいなニュースを見ましたが、詳細な事例紹介を載せて未然に防ぐなど)</p>
<p>自身が自転車に乗らない事もあり、保険の知識に乏しい。</p>
<p>自転車は軽車両であり、運転する人の意識向上が車以上に必要。</p>

<p>自転車保険加入者は自動車保険とは違った認識を持っているように感じます。 私が最初に自転車保険のことを知った職場での会話で、自身を守るために加入する必要がある、といったような声が多かったです。 です所以他損事故よりは自己を守るものとして加入しているような感じがするので自転車の利用者の加害事例をもっと広く共有して、意識を変えていく必要があるのかな？と個人的に思っています。</p>
<p>義務化しても罰則が厳しくなければ加入しない</p>
<p>最近自転車を運転している人のモラル、マナー全てがなっていない。 車道にいたかと思うと、歩道に入ってきたり…… 自動車も歩行者も安心して利用できない。厳しく取り締まってほしい。</p>
<p>自転車保険の種類が多くて選びづらい。</p>
<p>自転車保険の義務化を知らない人が多いと思うのもっとアピールが必要だと思う それと、先日愛媛県に行ってきたのですが、結構自転車に乗っている人のヘルメットを着用している人が多いのにびっくりしました。福岡県では着用率が低いのではと</p>
<p>自賠責のように、長く乗る人に安く出来るように予算化して、コンビニだけでなく、郵便局やクルマメーカーなどでも入れるように窓口を広くする。 また、ネット割引みたいに入りやすいようにしては、どうでしょうか？</p>
<p>中学校入学と同時にPTA費用、学級費用などから徴収するとして全学生加入斡旋強化すべき</p>
<p>自転車は車両のひとつだという意識が、相変わらず低い。大人でもそうなので、ヘルメット着用の義務化から徹底すべき。</p>
<p>○加入義務の周知不足の解消 一部の自治体では加入が義務化されているものの、まだ多くの人が「知らなかった」「自分は対象ではないと思っていた」と答えるケースが多いです。もっと日常的に目にする場(学校、職場、免許更新時、市報、SNSなど)で、わかりやすく繰り返し周知する必要があります。</p> <p>特に子どもや通勤で自転車を使用する人が多い学校・企業単位で、団体保険に自動加入するような仕組みがあれば、加入率が上がりやすくなります。</p> <p>自転車を購入する際に、保険への加入案内や比較・申し込みがその場でできるよう義務づけると、特に高齢者や未加入者の加入が進むと考えます。</p> <p>○事故時の補償内容の啓発 保険に入っていないと、加害者になった際に数千万円の損害賠償を請求されるリスクがあることを、多くの方は十分に理解していません。実際の事故例や損害額などを用いて、具体的にリスクを伝える啓発が効果的です。</p> <p>○保険料の補助制度の検討 生活困窮世帯や学生などに対して、保険料の一部を自治体が負担する制度があれば、経済的な理由で未加入になっている層にも加入が広がると思います。</p>
<p>みんなが簡単に保険に入れるようにすることや、学校や地域で保険の大切さを教えることが必要。</p>
<p>保険の義務は必要だが、あまりにも多くの人が火災保険などに付帯しているということを知らなすぎて、新たに不必要な自転車保険に加入していると思われる。対策を講じるべきである。</p>
<p>自転車販売店による自転車購入時の自転車保険の加入確認。 防犯登録時に自転車保険の加入を義務付け、防犯登録に自転車保険会社、加入年月日なども登録する。</p>
<p>自転車利用者について、加入の有無をチェックする制度が必要だと思う。</p>
<p>保険料が高い、せめて500円から千円にしてほしい</p>
<p>自転車を保有しておらず、レンタサイクル(チャリチャリなど)の利用が主なため、保険などがあることは知っていたが、加入の義務があることを知らなかった。 自分の周りにもそういう人は多いため、自転車保有者以外にも知る機会があると良いと思った。</p>
<p>成人の自転車保険に関してはよく目にします。小学生中学生高校生の加入に関してはあまり情報が入ってきません。その辺のこともPRが必要だと思っています。</p>

夫の母が自転車に乗っていた時、夫が代わりに加入手続きを行っていた。お年寄りには加入方法がわからない可能性が高いと感じる。いつもイオンなど大型スーパーで買い物をしていると駐輪場に自転車を停めて買い物をしているお年寄りを見かける。大型スーパーなどで自転車保険説明イベントなどをしてほしいかもしれない。
自転車は二輪車であり、道交法が適用される以上、オートバイと同じようにナンバープレートを付すべきと考えます。
職場、学校等自転車を利用した通勤通学者が多い組織で更に徹底すると良いと考えます。
車道を走るのを禁止してほしい、イヤホンをつけての運転禁止を徹底してほしいです。
保険はもちろん大事だと思います。万が一の不幸な事故においては加害者も被害者へも金銭的な補償があるほうが良いに決まっているので、自転車の所有者には必ず加入義務付けが必要だと思います。それ以上に、自転車にも運転免許証のような法的、運転技能の認定を義務付けたうえで、保険に加入しない人には自転車を販売できないような制度作りも必要だと思います。
乗り物は凶器になり得るものなので保険は必要不可欠だと思います
自転車保険は義務付けられるといいと思う 迷惑な自転車は多いし車走行中にもある
各小学校で、自転車講習会を義務化。中学校でも継続し義務化してはどうか。安全な乗り方、交通標識、事故を起こした時の対処法など幅広くその年齢に合わせた講習を保健体育や道徳の時間を使って学習指導要領に組み込めるとよいと考える。
自転車＝軽車両との認識があまりなく自転車での事故は特に高齢者や子供などは危険だと思います。外国人の方の運転も増えていきますので自分も他者も守るために大切だと思います。
○自転車購入時の保険加入セット化 自転車を購入する際に、保険加入を同時に行えるような仕組みが必要です。販売店での案内や、購入価格に保険料を組み込むことで、加入の手間や判断を軽減できます。
自転車保険に加入していなくて事故を起こした場合、刑事罰に問えるようにすることで自転車保険への加入が増え、安全運転する人が多くなるのではないかと？
保険未加入者に対する罰則規定を厳格に定め周知させる。
公道を走らなければオッケーだと思う。私有地の乗車は保険は入らなくて良いと感じる
自転車よりも、今はスケボーみたいな乗り物の方が危険で保険をかけないと乗れない制度を望みます。
自転車保険加入が義務であることを知っている人は少ないと推察します。保険に入ることの重要性は理解していて、私は加入していますが、あまり周知する取り組みは聞かないように感じます。ヘルメット装着の努力義務やスマホやイヤホンの罰則は、よく聞きますが。
自転車販売店の協力が不可欠、購入時に保険加入しないと購入できないなど、また、中古自転車を譲ってもらい使用するとき、最寄りの販売店が警察署届出と自転車保険に加入している証拠として偽造できないような形での表示の義務付けが必要。
近年自転車への罰則が厳しくなっているのにもマナー違反や大きな事故が原因になっているので加害者、被害者にならないように意識して取り組みたいと思います
自転車で事故をおこし、被害者がいた場合、補償を充分するべきなので、保険の力を借りた方がいいから、自動車保険と同様に自転車保険加入は必要であると考えます。
私も家族も自転車を保有していないし使わないので、友人から聞いて保険の事を知りました。身近な各市町村の広報などに掲載をするなどです。
本当に徹底するのであれば、自転車の所有者と使用者を明確にするべきなので、最終的には自転車にもナンバープレートのようなものが必要になるかもしれないと思います。
自転車販売時の加入、中古車などの管理調査
自転車の購入時に保険加入の確認を義務付ける必要性があると思います。また、保険加入期間を表記したシールの添付も必要だと思います。さらに保険加入期間を表記したカードの携帯を自転車の運転免許のように義務付けることで、自転車の運転時に違反等があった場合に確認できると思います。

<p>保険の加入も重要だとは思いますが、自転車の運転について、安全運転教育の更なる強化も重要で、特にお年寄りや児童は、日常的に危険行為を無意識に繰り返しているのを頻繁に目撃する。</p>
<p>知らない人が多いので、もっと周知すべき それと、自転車を歩行者と同等に軽く思っている人が多すぎるので、軽車両であることをもっと周知させ、罰則があり、自転車でも運転するのに講習が必要だと思う</p>
<p>子どもが自転車に乗るので保険に加入している。保険は必要だと思う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車を利用するのは主に学生か、年配者なので、まずはそのターゲット中心に広告を訴求し普及させることが必要。 ・自転車保険を販売した販売員への販売手数料を上げる
<p>保険会社に勤務していますが、自転車保険(賠償責任補償)の必要性を十分に案内できていないのが現状です。自転車利用の有無をよく確認し、必要性をより訴えていかなければならないと思いました。</p>
<p>自転車もルールがあるため、免許制とはいわずとも、一定の講習を受けた上での利用が必要になると考える。 その場合、小さな子供たちの利用は制限される可能性がある。 そうならないよう、幼稚園での交通ルール講習の中に自転車講習も組み込む、小学校でも毎年、自転車講習を行うようにする必要性を提言する。 その上で、自転車販売店で自転車を購入する場合は、必ず保険加入を行うようにしなければならない。 それ以外の中古の場合も、自ら保険に加入し、加入した証のシールを車体に添付する。 添付がない車両は取り締まる。ということが必要ではないか。</p>
<p>現在、若い世代(中学生、高校生)に対し、ヘルメットの着用義務化も含め、県として対策が実施されている点は評価できる。学校現場も、これに伴って「指導」をしっかりとする義務が生じ、保護者にも「納得」させる事象となっていると感じる。「自転車保険」を国として「必要だ」と判断するのならば、自動車の自賠責保険と同じように、保険に関しても「義務・責任」を明文化・法制化すべきではないかとも思う。</p>
<p>加入していない人が多いと思うので、自転車事故の怖さを伝える場があったらいいなあと思う。 学校や地域のイベントなど</p>
<p>自分が事故を起こす、又は自動車等に巻き込まれるという自覚が足りないと思う。</p>
<p>自転車保有の全世帯の世帯主に年間1000円程の保険料を徴収してはいかがでしょう。そうすれば、未加入者はいなくなり、皆保険になることで、一世帯あたりの保険料もかなり安価になるのではないのでしょうか。</p>
<p>自転車保険の加入状況については、まだ十分に周知されているとは言えないと感じます。 自転車事故による高額な賠償事例が報道されることもありますが、日常的に自転車を使う人ほど保険の重要性を知らないまま乗っているケースも少なくありません。 学校や職場、自治体などが積極的に情報を発信し、保険の種類や加入方法を分かりやすく伝えることで、より多くの人々が安心して自転車を利用できる環境が整うと思います。</p>
<p>義務というのは知らなかった。知らない人が多いと思います。</p>

自転車保険の加入状況を向上させることが必要だと考えます。
複数の施策を組み合わせた総合的な取組が有効であると思います。まず「周知・啓発の徹底」が重要であり、義務化を知らない人を減らすために、ポスターやチラシだけでなく、テレビ・ラジオ・SNS広告・YouTube動画など多様な媒体で、短く分かりやすいメッセージを発信する必要があります。特に通勤通学で自転車を利用する高校・大学・専門学校においては、入学案内や保護者説明会の場で必ず案内を行うべきです。

次に「加入しやすい環境づくり」として、コンビニやスマホアプリ(PayPay、LINEなど)で簡単に申し込みができる仕組みを整備するほか、自転車販売店や修理店で購入・点検時にその場で加入できるセット販売を推進します。

さらに「インセンティブの付与」により加入意欲を高めることも有効です。例えば、加入者向けに交通安全イベントへの優先参加権やクーポンを提供したり、保険加入証の提示で自転車駐輪料金の割引が受けられる制度を導入します。

また「事故・賠償事例の見える化」として、実際に福岡県で発生した高額賠償事例を紹介し、「自分ごと」として捉えてもらう工夫が必要です。その際、動画や漫画形式で、保険加入によって救われた事例も併せて発信することで、加入の必要性を具体的に理解してもらえるかと思います。

これらを組み合わせることで、自転車保険の義務化を単なるお知らせにとどめず、「加入しないことのリスク」を強く実感させることができると思います。

以前勤務していた職場では、自転車種保険に加入していないと通勤に自転車が使えなかった。職場、学校で自転車を使う場合には保険の加入を義務づけたらと思う。

高齢者に対して、自転車利用についての意識を高める対策が必要だと感じます。

もう少し安くて手軽に利用できる保険があればよい。